

## 脇阪寿一選手にインタビュー！

脇阪選手は、芸人さんみたいに面白くてかっこよかった！

Q.童夢 F105 という F1 マシンに乗ってどうでしたか？

A.直線は速いがコーナーは遅い

Q.なぜレーサーになったのですか？

A.19 の時にレースを始める。ライバルが居てライバルの父親に勧められて始めた

Q.トレーニングで一番辛いのは何ですか？

A.持久走

Q.どうして LFAcodex の音は低いのですか？

A.エンジンが V8 だから

## 平手晃平選手にインタビュー！

平手選手は、僕のお兄さんになってもらいたいくらいかっこよかった！

Q.車の中は何度くらいになりますか？

A.60 度くらい。とても暑いです。

Q.レース車をつくるのには、いくらくらいかかりますか？

A.1億円くらい。開発費を入れると10億くらいかかります。

二人と話せたり、握手ができて、とてもうれしかったです！

まだ未体験の小中学生は、次回の GAZOO Racing FESTIVAL の子ども記者体験に応募してみるといいと思いました。

そしたら、僕みたいに、レーサーの人と話すことができるよ。

今回は、どうもありがとうございました。

焼杉 公平（中3）